

伊岐津志地区（八百津町）

【地域の概要】

- 町の南西に位置し、約40haの水田が広がる平野部。
- 圃場整備は行われているが水の便が良くなく、水田の遊休農地が目立つ。
- 町外の法人が約9ha集積していたが、圃場が作物に合わないため7haを更新せず返却した。

取組開始前の状況や課題

- 田で野菜を作付けする町外の法人が参入している。
- しかし圃場と作物の相性が悪く、約7haが地権者へ返却された。
- 地元に規模拡大を希望する経営体がおらず、返却された地権者も営農を再開できないため、そのほとんどが遊休農地となる恐れがあった。



返却された農地

取組内容

- ぎふアグリチャレンジ支援センターへ相談し、法人の紹介を受けた。
- 農業委員会が地権者と関係者を集め、説明会を開催。
- 地権者を個別訪問し概要を説明、説明会への出席を依頼した。
- 返却を受けた農地以外にも担い手へ紹介し、約5haの貸借が実現した。
- 紹介を受けてから貸借開始まで約3カ月で実現できた。農地が遊休化した期間を最小限に抑えることができた。



説明会の様子

今後の展開と方向性

- 非常に意欲的な法人であるため、事業を軌道に乗せ、さらなる集積を実現できるよう、今後も地権者と担い手の相談役となる。
- 現在、同地区で4.5haを集積し飼料用作物を生産している担い手が、近い将来離農を予定している。いずれはその農地も引き受けてもらいたい。
- 他の地区においても、農地を探す担い手が現れた際には、迅速に対応できるよう遊休農地、貸付け希望の農地の情報をまとめておく。